

平成28年度 鎌ヶ谷市事務事業評価表(事後)(標準評価表)

事務事業名	自治会集会所整備助成事業	会計	款	項	目	多額経費
		一般	2	1	9	〇
政策	14個人が尊重しあう多様な市民交流をつくれます	担当課室	市民活動推進課			
施策	141個性豊かなコミュニティづくり	担当課室長	西山 珠樹			

I 改革・改善内容(=事務事業をより良く実施するための方策)

①前回の評価で掲げた内容	自治会集会所を所有していない新山町会に対して、集会所新築の助成を行う。	③平成28年度に取り組む改革・改善内容	新築を予定していた自治会が事業を実施出来なくなったため、平成28年度は次年度以降に事業を計画している自治会への助言及び支援を行う。
②①に基づく取り組み結果	新山町会館の新築事業への助成事業が完了した。		

II 事務事業の目的・概要

①目的	対象	自治会集会所の新築等を予定している自治会	意図(対象をどうするのか)	地域コミュニティと自治会活動の活性化を図り、自治会加入率が増加する。
②事務事業の概要	地域のコミュニティ活動及び福祉、環境、防災の拠点となる自治会集会所への新築等に際し補助金を助成するもの。			
③環境分析(事業開始からの状況変化や今後の見込み・市民意向など)	自治会集会所の老朽化が進んでいることから、早期着工、早期建設に向けた要望が増加することが予想される。			

III 事務事業の成果やコストの状況

①平成27年度の事業の成果	新山町会館新築事業への補助金を交付した。						
②成果を表す指標	指標名称		平成25年度	平成26年度	平成27年度	単位	算定根拠
	i	建築基準法改正(昭和56年)以降に建築された集会所を有する自治会数	18	19	20	自治会	業務取得
	ii						
	iii						
③事務事業のコスト	平成26年度決算	平成27年度決算	平成27年度決算(事業費)の主な内訳		平成28年度予算		
事業費(千円)	33,623	33,000	金額(千円)	内容	0		
国支出金(千円)			33,000	新築補助			
県支出金(千円)							
市債その他(千円)							
一般財源(千円)	33,623	33,000			0		

IV 評価・検討

①課題(目的に対する現状など)	自治会集会所の建て替えを希望している自治会が複数あることから、それぞれの自治会との連絡調整を行っていく必要がある。					
②評価	i 市関与の妥当性	3高い	iii 公平性	3高い	v 総合評価	6精査・検証
	ii 有効性	3高い	iv 効率性	3高い		
③上記評価の理由	集会所を所有していない自治会や、集会所の老朽化が激しい自治会が複数あるため。					

V 多額の経費を要する事業等の「実施計画」における達成状況

①平成27年度の計画	新山町会館新築事業への補助金交付	平成27年度事業費の状況(単位:千円)					
		計画事業費	予算額		決算額		
②計画に対する事業実績	新山町会館新築事業への補助金を交付した。	33,000	33,000	当初	33,000	H26からの繰越	0
				H26⇒27繰越	0		
③達成状況	完了			補正	0	現年分	33,000
④未完了・非着手の理由				流用・充当	0		
		平成28年度への繰越額(単位:千円)				0	

平成28年度 鎌ヶ谷市事務事業評価表(事後)(標準評価表)

事務事業名	コミュニティセンターの管理運営に関する経費	会計	款	項	目	多額 経費
		一般	2	1	13	
政策	14個人が尊重しあう多様な市民交流をつくります	担当課室	市民活動推進課			
施策	141個性豊かなコミュニティづくり	担当課室長	西山 珠樹			

I 改革・改善内容(=事務事業をより良く実施するための方策)

①前回の評価で掲げた内容	27年度から始まった指定管理者制度について、モニタリングについて方法を検討し、実施する。	③平成28年度に取り組む改革・改善内容	指定管理者へのモニタリングや利用者懇談会等で利用者の意見を聞き、市民サービスを向上していく。
②①に基づく取り組み結果	モニタリング方法について実施方針を定め、モニタリングを実施した。		

II 事務事業の目的・概要

①目的	対象	コミュニティセンター	意図(対象をどうするのか)	市民相互の交流を深め、人間性豊かな地域社会の形成の場となるよう適正な管理運営を行う。
②事務事業の概要	コミュニティセンター及び軽井沢集会所について、市民の自主的活動の場を提供するため、施設の維持管理を行うもの。			
③環境分析(事業開始からの状況変化や今後の見込み・市民意向など)	市民交流を深め、人間性豊かな地域社会づくりを進める上で、市民にとって身近な地域活動の拠点となっている。			

III 事務事業の成果やコストの状況

①平成27年度の事業の成果	指定管理者へのモニタリングを実施した。						
②成果を表す指標	指標名称		平成25年度	平成26年度	平成27年度	単位	算定根拠
	i	1施設当たりの利用者数	17,958	17,818	18,878	人	業務取得
	ii	1施設当たりの管理運営費	8,078	8,612	8,903	千円	業務取得
	iii	一人当たりの管理運営費	450	483	472	円	業務取得
③事務事業のコスト	平成26年度決算	平成27年度決算	平成27年度決算(事業費)の主な内訳		平成28年度予算		
事業費(千円)	53,159	53,726	金額(千円)	内容		40,944	
国支出金(千円)			14,414	指定管理料			
県支出金(千円)			9,988	委託料			
市債その他(千円)							
一般財源(千円)	53,159	53,726				40,944	

IV 評価・検討

①課題(目的に対する現状など)	指定管理者制度が導入されている3館については、モニタリング等で指定管理者に対して適正な管理を継続して行っていく必要がある。					
②評価	i 市関与の妥当性	3高い	iii 公平性	3高い	v 総合評価	6精査・検証
	ii 有効性	3高い	iv 効率性	3高い		
③上記評価の理由	コミュニティセンターは、地域住民の活動及び交流の拠点となっており、今後も多くの利用が見込まれるため。					

V 多額の経費を要する事業等の「実施計画」における達成状況

①平成27年度の計画	平成27年度事業費の状況(単位:千円)					
	計画事業費	予算額		決算額		
②計画に対する事業実績		当初		H26からの繰越		
		H26⇒27繰越				
③達成状況		補正		現年分		
		流用・充当				
④未完了・非着手の理由	平成28年度への繰越額(単位:千円)					

平成28年度 鎌ヶ谷市事務事業評価表(事後)(標準評価表)

事務事業名	コミュニティセンター等改修事業	会計	款	項	目	多額経費
		一般	2	1	13	○
政策	14個人が尊重しあう多様な市民交流をつくります	担当課室	市民活動推進課			
施策	141個性豊かなコミュニティづくり	担当課室長	西山 珠樹			

I 改革・改善内容(=事務事業をより良く実施するための方策)

①前回の評価で掲げた内容	鎌ヶ谷コミュニティセンター外壁改修工事設計委託及び軽井沢地区集会所外壁・屋上防水改修工事設計委託を行う。	③平成28年度に取り組む改革・改善内容	鎌ヶ谷コミュニティセンター外壁改修工事、軽井沢地区集会所外壁・屋上防水改修工事及び道野辺中央コミュニティセンター外壁・屋上防水改修工事設計委託を行う。
②①に基づく取り組み結果	鎌ヶ谷コミュニティセンター外壁改修工事設計委託及び軽井沢地区集会所外壁・屋上防水改修工事設計委託を行った。		

II 事務事業の目的・概要

①目的	対象	コミュニティセンター	意図(対象をどうするのか)	計画的に改修を行うことにより、施設の長寿命化を図る。
②事務事業の概要	公共施設の長寿命化に関する基本方針に基づき、経年劣化した施設の外壁、屋上防水、空調設備の改修を行うもの。			
③環境分析(事業開始からの状況変化や今後の見込み・市民意向など)	各施設とも建築年数が経過し、老朽化が進んでいる。			

III 事務事業の成果やコストの状況

①平成27年度の事業の成果	鎌ヶ谷コミュニティセンター外壁改修工事設計委託及び軽井沢地区集会所外壁・屋上防水改修工事設計委託を行った。							
②成果を表す指標	指標名称			平成25年度	平成26年度	平成27年度	単位	算定根拠
	i	利用者数		107,748	106,906	113,267	人	業務取得
	ii							
	iii							
③事務事業のコスト	平成26年度決算	平成27年度決算	平成27年度決算(事業費)の主な内訳			平成28年度予算		
事業費(千円)	65,476	1,800	金額(千円)		内容		21,424	
国支出金(千円)			753		鎌ヶ谷コミュニティセンター外壁設計委託			
県支出金(千円)			1,047		軽井沢集会所屋上防止等設計委託			
市債その他(千円)	9,600							
一般財源(千円)	55,876	1,800					21,424	

IV 評価・検討

①課題(目的に対する現状など)	各施設の老朽化が進む中、不具合や故障が発生する前に予防的な改修を行うことにより、経費の抑制を図ることが課題となっている。					
②評価	i 市関与の妥当性	3高い	iii 公平性	3高い	v 総合評価	6精査・検証
	ii 有効性	3高い	iv 効率性	3高い		
③上記評価の理由	公共施設の長寿命化に関する基本方針に基づき、今後も計画的な改修が必要となるため。					

V 多額の経費を要する事業等の「実施計画」における達成状況

①平成27年度の計画	鎌ヶ谷コミュニティセンター外壁改修工事設計委託及び軽井沢地区集会所外壁・屋上防水改修工事設計委託を行う。	平成27年度事業費の状況(単位:千円)						
		計画事業費	予算額		決算額			
②計画に対する事業実績	鎌ヶ谷コミュニティセンター外壁改修工事設計委託及び軽井沢地区集会所外壁・屋上防水改修工事設計委託を行った。	2,635	2,171	当初	2,635	1800	H26からの繰越	0
				補正			現年分	1,800
③達成状況	完了			流用・充当	-464			
④未完了・非着手の理由		平成28年度への繰越額(単位:千円) 0						